

CHALLENGE

〈チャレンジ〉－挑戦の積み重ねが自らのプライドとなる－

北海道江別高等学校
事務情報科通信
2023.8.28 発行
＜第2号＞



3年振りのインターンシップ実施



江別や札幌の様々な業種の事業所にご協力頂き、6月8、9日の2日間の日程で2年生を対象にインターンシップを実施しました。生徒たちは自分の関心がある業種の事業所へ行き、就業体験を通し、準備を含め様々な事を学ぶことができ、自己成長に繋がりました。



2年F組 清水 祐貴

私は銀行に就業体験に行き、ロビーや金庫室の見学をし、お札の数え方や加算機の使い方を教えてもらいました。ロビーでは、お客様が入店した時、ロビーにいる方全員で大きな声ではっきりと挨拶していたのが印象的でした。金庫の中はお金が大量に入っている訳ではなく、主にお客様の情報が入ったファイルが保管されていました。お札の数え方は「横読み」という数え方が難しく、銀行員になるための試験にもあるそうなので、今のうちに練習しておくといいと思いました。17時までの勤務時間のうち、15時までは窓口の仕事をし、窓口が閉まった15時以降からは、現金合わせや当日の取引を締める、締め上げの仕事がありました。色々と貴重な体験させて頂いた中で、相手の方と話すときはハキハキしゃべり、目を見て話すという基本をしっかりしておくことが大切だということを再認識でき、また、銀行員の方々はルールにのっとり、間違わないことが信用、信頼につながることを学びました。これから自分が銀行員を目指すときは、これらの学んだことを活用し、就職活動だけでなく、日常生活でも礼儀正しく基本を大切に生活していこうと思います。

2年F組 鈴木 愛満

私が介護施設にインターンシップに行って学んだことは適応性です。誤嚥を防ぐ「とろみ」を作ったり、シーツ交換などを教えてもらっている最中に、利用者さんの頼みごとに職員の方が効率よく対応していて、その場の適応力に感動しました。利用者一人一人に合わせた一日の生活の流れがあり、ご飯も違うものが出されていて、施設全体の職員が利用者さんそれぞれと向き合っていて、仕事に対する誠意や意識を間近で体感することができました。自分も誰かのためにしっかりと向き合い行動することが大切だと思いました。看護科長さんから看護師や介護士の仕事について話を聞かせてもらい、実際に働いている人じゃないとわからない話など、今後聞ける機会は減多にないことばかりですごくためになる時間でした。より気になっていた職種に興味がわき、自分の将来を具体化することができました。この貴重な経験を活かし、今後色々なものに力をいれて頑張ろうと思います。



商業競技大会結果

令和5年度第68回北海道高等学校ワープロ競技大会兼
第70回全国高等学校ワープロ競技大会北海道予選
6月13日(火)14日(水)ホテルライフオート札幌

【団体の部】 得点 2,939 点 第2位

◎3年F組 宮川 翔太

◎2年F組 中鉢 優咲

◎2年F組 石上 藍音

3年F組 細道 慶斗

2年F組 棟方 里奈

【個人の部】 得点 1,098 点 佳良賞

3年F組 宮川 翔太

おめでとう!

受賞者より

団体の部、個人の部 3年F組 宮川 翔太



1年生から参加してきたワープロ競技で、今回が最後の大会でした。毎朝7時に学校で練習をし、放課後や休日でもなるべく多くの時間キーボードを触るようにしていました。大会前に校長先生に決意表明として、全力で取り組むと言ったからには、ベストを尽くそうと思っていました。結果は団体で2位の2席、個人では8位で佳良賞を取ることができました。特に個人の部は、あと2人を超えていれば全国大会と、最後の最後で悔しい結果となってしまいましたが、自分の最善を尽くすことができたので良かったです。そして3年間ワープロ競技を続けられたので、とても良い経験となりました。

団体の部 2年F組 中鉢 優咲

最初ワープロ競技大会の参加を決めた時は、ビジネス文書実務検定試験がすぐ控えていたので、その予行練習のような感覚で受けようと考えていました。しかし、参加メンバーと共に練習を行った際、そこで初めて参加するメンバーの熱意を感じ、大会への認識を改めました。まずは、家でのタイピング練習に力を入れようと考え、寝る前に2～3時間前後練習をしました。大会前の学校での練習では、キーの感覚や一連の流れを掴むことができ、正確に打つことができるようになりました。大会での受賞はとても嬉しかったです。他のメンバーとも大会を通じて親しくなれたので、とても良い経験となりました。



令和5年度第76回北海道高等学校ビジネス計算競技大会
兼第70回全国高等学校ビジネス計算競技大会北海道予選
6月2日(金) ホテルライフオート札幌

【個人総合競技(電卓競技)】合計 230 点第 25 位

2年F組 諸橋 百花

私は高校1年生から電卓を使い始め、打つスピードが速くなって電卓で計算することが楽しくなり、そこから電卓の大会に参加したいと思ったことが大会出場のきっかけです。大会に向けては、昼休みや放課後に読み上げや応用問題を練習しました。そろばんを習っていたため、読み上げの桁は問題なかったのですが、応用問題が1級の内容で難しく、先生に教わりながらやり方を覚えました。大会に初参加し、江別高校の参加者が私一人だったので緊張してしまい、桁がずれてしまったりなど、あまり上手くできずとても悔しかったです。今回の大会に参加し、自分よりもレベルの高い人達をみてその中で競技をし、この大会でしか味わえない貴重な体験をすることができました。



！！初開催！！事務情報科全学年一斉 校内競技大会
9月6日(水) ビジネス計算実務検定1級の問題

◆◆全商ビジネス計算実務検定 (R5.6.18実施) ◆◆【電卓】

○部門合格	第1級		第2級	
	普通計算	ビジネス計算	普通計算	ビジネス計算
受験者数	27	14	2	28
合格者数	24	6	1	20
合格率	88.9%	42.9%	50.0%	71.4%
○級合格	第1級		第2級	
	合格者数		合格者数	
	6		17	

※級合格には過去部門合格での級合格を含む、3級受験者なし

◆◆全商簿記検定 (R5.6.25実施) ◆◆

○部門合格	第1級部門合格		第2級	第3級
	会計	原価計算		
受験者数	10	4	3	7
合格者数	5	3	1	3
合格率	50.0%	75.0%	33.3%	42.9%
○級合格	第1級合格		第2級	
	合格者数		合格者数	
	3		合格者数	

※級合格には過去部門合格での級合格を含む

◆◆全商ビジネス文書実務検定 (R5.7.2実施) ◆◆

○部門合格	第1級		第2級		第3級	
	文書	速度	文書	速度	文書	速度
受験者数	10	23	26	26	0	1
合格者数	7	10	23	24	0	1
合格率	70.0%	43.5%	88.5%	92.3%	-	100.0%
○級合格	第1級		第2級		第3級	
	合格者数		合格者数		合格者数	
	9		23		1	

※級合格には過去部門合格での級合格を含む

《今後の行事予定》

8 / 29 (火) ～ 9 / 1 (金) 前期期末考査
9 / 6 (水) 事務情報科校内競技大会
24 (日) 全商情報処理検定試験
11 / 12 (日) 全商ビジネス計算実務検定試験
26 (日) 全商ビジネス文書実務検定試験

